

NEWS RELEASE

2025 年 11 月 19 日

タニウム合同会社

タニウム、AI 革新を発表 — 自律型 IT と「止めない」ビジネスを推進

年次カンファレンス「Converge」で披露された新機能により、エージェント型 AI を拡張、継続的なセキュリティを強化し、OT およびモバイル端末への対応を拡大

当資料は、2025 年 11 月 18 日に米国で発表されたニュースリリースの抄訳です。

フロリダ州オーランド ワールドセンター・マリオット – 2025 年 11 月 18 日 – Autonomous IT, すなわち AI を活用した自律型 IT プラットフォームで業界をリードする Tanium Inc. (以下、「タニウム」) は、[第 10 回年次カンファレンス「Converge」](#)にて自律的な IT 運用とセキュリティへの移行を加速させるための大幅な進化を発表しました。これらの進化により、IT およびセキュリティのリーダーは、より迅速なイノベーション、レジリエンスの強化、そして確信を持ったビジネス成果の推進が可能になります。

「タニウムは、AI とリアルタイムのエンドポイントインテリジェンスを活用し、問題が起きてから対応する後手な対応から自律的な運用へと組織が進化できるよう、可能性の限界に挑み続けています。」と、タニウムの最高技術責任者 (CTO) であるマット クインは述べています。

「今回、弊社の Converge カンファレンスでこれらの革新を発表できることは特に意義深いことです。この場こそが、私たちのコミュニティが共に集い、自律型 IT の未来を形づくる場所だからです。Tanium 独自のリアチェーンアーキテクチャを活用することで、これらの進化は、単一の統合プラットフォームを通じて、スピードとスケールを兼ね備えたエンドツーエンドの成果を提供します。」

タニウムは、IT とセキュリティ環境全体における信頼性向上のためにタニウムプラットフォームを進化させながら、諸々の組織がエンドポイントを自律的に管理できるようにすることを最優先に取り組んできました。様々な企業が生産性の拡大、運用の複雑性の低減、安全性とセキュリティの確保といった課題に直面する中、タニウムは AI を活用して IT 運用とセキュリティを変革しています。この進化により、フルスケールの自律型 IT が実現します。

この目標を達成するため、タニウムは今年の Converge カンファレンスで一連の重要な進化を披露し、エンタープライズ IT とセキュリティ運用の再定義に向けた取り組みをさらに強化しました。

■ Tanium のエージェント型 AI の拡張

Tanium Ask :

Tanium 初のエージェント型 AI 体験「Tanium Ask」は、AI 駆動のワークフローを Tanium プラットフォームに直接統合することで、運用効率に新たなパラダイムをもたらします。データ探索やソフトウェア管理から、ダッシュボードの要約、Tanium コンソールにビルトインされたドキュメントまで、Tanium Ask は管理者が問題の調査・トラブルシューティング・解決を単一のシームレスな体験で実行できるようにします。

さらに、Tanium Ask はセキュリティ運用のユースケースにも拡張され、セキュリティデータを強化することにより、正確で実行可能なレコメンデーションを提示することで、アラートの調査とトリージを自動化します。

Tanium AI Agent for ServiceNow :

Tanium AI エージェントは、ServiceNow の「Now Assist」体験とエージェント型フレームワークに直接組み込まれています。インシデントのチケットがオープンされると、Tanium AI エージェントがリアルタイムのエンドポイントインテリジェンス（ユーザーアクティビティ、アプリケーションのバージョン、デバイスの状態など）を自動的にワークフローに取り込みます。管理者は単一のチャットインターフェースから正確な回答を得て、推奨アクション（デバイスの再起動やソフトウェアのアンインストールなど）を実行でき、時間のかかる調査を不要にします。

■ Tanium のエンドポイント管理の拡張

Tanium Endpoint Management for Operational Technology (OT)

Tanium のエンドポイント管理機能を OT 環境へ拡張することで、従来サイロ化されていた資産にリアルタイムの可視性と実行可能なインサイトを提供します。ヒューマンマシンインターフェースやプログラマブルロジックコントローラーなどの OT デバイスを統合することで、Tanium は IT 領域と産業領域を横断した統合的な管理を実現します。この可視性により、運用上のレジリエンスとセキュリティのギャップを解消し、現代の IT 運用を支える俊敏性とインテリジェンスを重要なインフラにももたらします。

Tanium Endpoint Management for Mobile :

Mac、iPhone、iPad を始めとして、モバイルエンドポイントを Tanium プラットフォームに組み込むことで、一貫した可視性、コンフィグレーション管理の徹底、リモート操作が可能になります。ハイブリッドワークや多様なデバイスへの対応が進む中、モバイルエンドポイントへの拡張は、各企業の俊敏性と運用上の信頼性を強化します。

Tanium Connector for Microsoft Intune :

Microsoft Intune で管理されるエンドポイントのデバイス情報を Tanium プラットフォームに統合することで、モバイルデバイスと IT デバイスを横断した統合的な可視性、レポート、迅速な対応を提供します。この統合により、エンドポイント管理の分断を解消し、包括的な可視性と効果的な問題解決を全デバイス環境で実現します。

■ Tanium のセキュリティ運用の拡張

Tanium Jump Gate :

Tanium の既存クライアントアーキテクチャ上に構築された「Tanium Jump Gate」は、諸々の組織が恒常的なアクセスを排除し、ゼロトラストの原則を徹底し、機密リソースへの「必要な時に、必要な分だけ」のアクセスを提供することで、リアルタイムの監視を実現します。

Tanium HuntIQ :

経験豊富なタニウムのエキスパートをお客様の環境に直接取り入れることで、セキュリティ運用のパフォーマンスを最適化し、レジリエンスを強化し、ステルス性の高い脅威を積極的に検知して可視性のギャップを解消し、セキュリティ運用の成熟度を加速します。

タニウムは、複雑化するエンタープライズ環境における自律型 IT の需要に応えるため、プラットフォームの進化を急速に進めています。IT、OT、モバイルを横断して管理とセキュリティを統合し、インテリジェントでプロアクティブな自動化を提供することで、タニウムは可視性の死角をなくし、スピードとスケールを兼ね備えた意思決定を可能にします。これにより、組織は真に「止まらない」存在となるのです。

Tanium Autonomous IT の詳細は[こちら](#)からデモをお申し込みください。

Converge の詳細なアジェンダやライブ配信・オンデマンド視聴の情報は、公式サイトをご覧ください：

<https://converge.tanium.com/2025/>

■ タニウムについて

Tanium Autonomous IT は、業界を横断したエンドポイントのインテリジェントな管理を実現する最も包括的なソリューションを提供し、IT 資産発見・インベントリ管理、脆弱性管理、エンドポイント管理、インシデント対応、リスク・コンプライアンス、デジタル従業員体験の機能を備えています。Tanium Autonomous IT プラットフォームは、フォーチュン 100 企業のうち 40 社を含む世界中の顧客を支援し、信頼性をもってリアルタイムに、大規模な運用効率の向上とセキュリティ態勢の強化を実現することで、「止まらない」組織に変貌することを可能にします。詳細については、<https://www.tanium.jp/>をご覧ください、[Facebook](#)と [X](#) でフォローしてください。

日本法人名：タニウム合同会社

グローバル代表 CEO：ダン・ストリートマン

日本代表執行役社長：原田英典

設立年：2007 年



設立年（日本）：2015 年

所在地（日本オフィス）：〒100-0004 東京都千代田区大手町 2 丁目 6-4 常盤橋タワー25F

事業内容：自律型エンドポイント管理のプラットフォーム提供

URL：<https://www.tanium.jp/>

■ 免責事項

ここに記載されている情報は一般的な情報提供のみを目的としています。本情報は、当社が将来の製品、特徴、または機能を提供することについて確約、保証、申し出、および約束を行うものでも、法的義務を負うものでもありません。また、いかなる契約にも組み込まれることを意図しておらず、そのように見なされるものでもありません。最終的に提供される製品、特徴、または機能の実際の時期は記載されているものと異なる可能性があります。

©2025 Tanium, Inc. All rights reserved. Tanium は Tanium, Inc. の登録商標です。その他の社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。